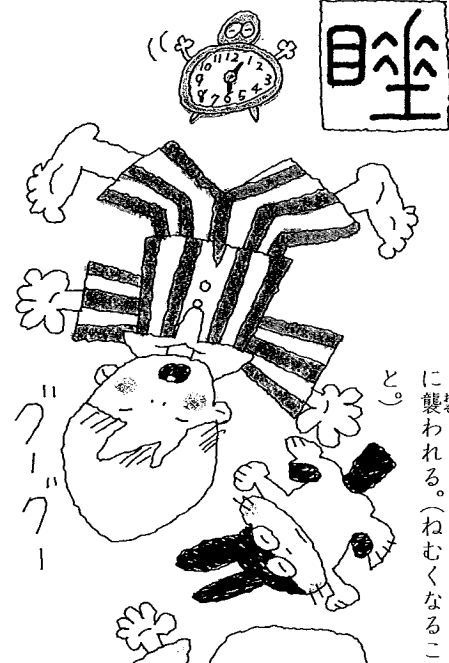


# 睡

スィ

13画  
目 目 目 目 目 目 目

なりたち たれる意味の垂と  
目との会意形声字。まぶたが  
下にたれる」という意味の字  
で、「ねむる」ことを表したも  
の。



# 睡眠

# 眠

ミン  
ねむる・ねむ

10画  
目 目 目 目 目 目

なりたち 傾きかかった古い  
家の形を表した民と目との会  
意形声字。ねむくてまぶたが  
今にもふさがりそうな状態を  
表した字で、「ねむい」こと。ま  
た「ねむる」ことを表したもの。



いみじゆく

▼ねむい。ねむる。  
睡眠：ねむること。眠り。

【例】睡眠中

安眠：安らかな眠り。

快眠：快い眠り。

惰眠：なまけて眠ること。

【用例】惰眠をむさぼる。

永眠：永久の眠り。死ぬこと。

催眠：眠気を催すこと。【例】催

眠効果・催眠術

冬眠：クマやヘビなどが、冬

のあいだ眠って暮らすこと。

不眠：眠らないこと。眠れな

いこと。【例】不眠不休・不眠

症

よみかた

眠気・就眠

さんこう 春眠暁を覚えず

唐の詩人、孟浩然(詩人)という

人の「春暁」という詩の一節。

春の夜は短く、また、寝心地

がよいので、夜が明けても目

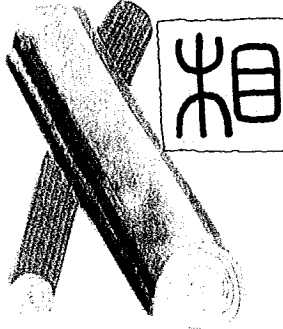
がさめない。

# 相

オン  
ソウ・シヨウ  
あい

9画  
十 木 木 相 相 相

なりたち 木と目との会意字。  
昔は家具でも道具でも木を材  
料に用いたので、木の質や形  
をよく見て、それに応じた用  
い方をした。物の本質を「見  
抜く」こと。「物の本質」、ま  
た、「物の形」の意味。



いみじゆく

▼ねむる。  
睡眠：ねむること。眠り。

【例】睡眠薬

熟睡：ぐっすりよく眠ること。

と。

仮睡：ちよつと仮に眠ること。

と。

仮眠：ちよつと仮に眠ること。

午後：ひる(午)眠ること。ひ

るね。

睡魔：ねむけ。(ねむけを魔物

にたとえた言葉)【用例】睡魔

に襲われる。(ねむくなるこ

と)

いみじゆく

▼見抜く。よく見る。

▼物の形。ありさま。姿。

人相：人の顔つき。

真相：表面と違う、本当の姿。

【用例】真相を究明する。

皮相：表面だけの姿。うわべ。

【用例】皮相的(うわべだけで、

深い所まで及ばないこと)。

▼たがいに。あい。

相違：たがいに違っているこ

と。【用例】意見の相違。

相互：あいたがい。おたがい。

▼たすける。補佐。大臣(君

主を補佐する重臣)。

文相：文部大臣のこと。

首相：総理大臣のこと。

宰相：昔の首相の呼び名。今

でも使うことがある。

よみかた

相性・相応・相似・世相

さんこう

特別なよみかた↓

相撲

# 睡眠

# 眠

ミン  
ねむる・ねむ

10画  
目 目 目 目 目 目

なりたち 傾きかかった古い  
家の形を表した民と目との会  
意形声字。ねむくてまぶたが  
今にもふさがりそうな状態を  
表した字で、「ねむい」こと。ま  
た「ねむる」ことを表したもの。



いみじゆく

▼ねむい。ねむる。  
睡眠：ねむること。眠り。

【例】睡眠中

安眠：安らかな眠り。

快眠：快い眠り。

惰眠：なまけて眠ること。

【用例】惰眠をむさぼる。

永眠：永久の眠り。死ぬこと。

催眠：眠気を催すこと。【例】催

眠効果・催眠術

冬眠：クマやヘビなどが、冬

のあいだ眠って暮らすこと。

不眠：眠らないこと。眠れな

いこと。【例】不眠不休・不眠

症

よみかた

眠気・就眠

さんこう 春眠暁を覚えず

唐の詩人、孟浩然(詩人)という

人の「春暁」という詩の一節。

春の夜は短く、また、寝心地

がよいので、夜が明けても目

がさめない。

いみじゆく

▼思い浮かべる。考える。

想像：実際には知らないこと

を、心の中に思い浮かべる

こと。

予想：将来のことを、前もつ

て思いめぐらすこと。【用例】

予想が当たる。

回想：過去のことを思いめぐ

らすこと。追想。

連想：あることから、関連の

ある別のことを思い浮かべ

ること。

感想：あることについて感じ

たり思ったりしたこと。【例】感

想文

思想：人生や社会、その他に

ついて、色々考えること。

また、その考え。【例】思想家

着想：思いついた考え。

理想：心にえがき、追いかめ

る最もよい目的や状態。

よみかた

空想・構想・愛想